

会報
シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター
おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088
ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/odate/> メールアドレス odate@sjc.ne.jp



12月末現在会員数
男性 409人
女性 155人
計 564人

※前年比21人減

大館 415人
田代 73人
比内 76人

本年もよろしく
お願い申し上げます

事務局職員一同

監	監	監	理	理	理	理	理	理	理	理	副会長
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	常務理事	長三
和	千	田	岩	千	山	木	本	鳴	伊	菅	浅
葉	葉	中	葉	本	越	間	海	藤	原	原	利浦
多	律	瑞	久								
香	子	子	穂	子	誠	操	勇	郎	衛	裕	明雄

謹賀新年

会長就任と新年のご挨拶



会長
三浦 剛

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年末、諸般の事由により鳴海会長が任期半ばで退任され、私が会長に選任されました。これまで当センターを導いてくださいました鳴海前会長に心から敬意を表すと共に深く感謝申し上げる次第であります。

さて、昨年は当センターにとつて誠に厳しい情況が続きました。

三月に経理担当職員(工藤正子氏)病没、八月末には事務局長(阿部司氏)の辞職。九月以降、常務理事(業務執行理事)を事務所に派遣してまいりましたが、局長不在の事務所運営など多忙な業務を職員に強い結果となってしまいました。経理担当職員は何とか補充できましたが、局長の任用は新年度の予定であり、それまでまだ厳しい職場情況が続きます。それでも何とか会員の皆様にご迷惑が及ばぬように取り組んでまい

りました。会員への配分金などの遅配もなく新年を迎えることができましたのは、職員の懸命な努力の結果だと高く評価し感謝しております。会員の皆様にもこのような情況をご理解いただきますようお願い申上げます。

今年の抱負は第一に「事務所運営の正常化を図ること」です。新年度を迎えるまで何とか事務所の体制に日途をつけたいと考えております。

第二に「会員の拡大を図ること」です。近年、会員の高齢化が進み、入会者より退会者が多くなり、会員数が減少化の傾向にあります。技能者の減少もあり、年末で塗装班は解散し、庭木班は仕事の依頼に対応できない状況が発生してまいりました。コロナ禍の社会状況で、この先を予測するのは困難ですが、会員・理事会・職員一体となつて、この難局を乗り切つていく所存であります。

今冬は豪雪が予想されております。会員の皆様にも生活では「健康第一」仕事では「安全第一」を心がけて楽しい日々を送られる一年でありますことを祈念し会長就任及び新年のご挨拶といったしま

新年のご挨拶



大館市長
福原 淳嗣

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しい気持ちで新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、貴センターにおかれましては、日頃より本市の高齢者の生き甲斐づくり、地域社会づくりをはじめ、市政全般に渡りご協力を賜り、心より敬意と感謝の意を表します。

長引く感染症の世界的な流行、いわゆるパンデミックは私たちの暮らしや地域経済に多大な影響を及ぼしております。

本市では、高齢者を対象としたワクチンの集団接種を、四月から市立総合病院で、六月からは対象年齢を拡大し二プロハチ公ドームで実施いたしました。ドームでの集団接種は大規模接種の好事例として注目を集め、市民の皆様や医療関係者の皆様のご協力により順調に進めることができました。そ

の結果、二回目の接種を終えた市民の接種率は十一月末現在で接種対象人口の九十一%を越え、都道府県別では全国一の接種率を誇ります。本県の中でも、上位に位置しております。国は、変異株の感染拡大に対応するため、三回目の接種をできる限り前倒しして実施する方針を示しており、本市としても準備は順調に進んでおります。併せて経済活動をしつかり支えるためにもPCR検査体制も充実させていきます。

さて、本年の干支は「壬寅(みずのえとら)」です。陽気を孕み、春の胎動を助ける、つまり、冬が厳寒ほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる歳になることを指し示すそうです。前回の壬寅にあたる昭和三十七年は、首都高速一号線が開通し、東京タワーが完成するなど、新しい時代の幕を開けを象徴する年となりました。

会員の皆様にとりましても、本年が新たな挑戦への始まりの年になります。会員の皆様にとりましては、開けを象徴する年となりました。

結びに、貴センターの益々のご発展と、本年が皆様にとりましてるものご期待しております。

幸多き素晴らしい一年となります。よう心からお祈り申し上げます。

て、新年のご挨拶とさせていただきます。

副会長就任にあたつて



副会長
浅利 二雄

なりました。心から感謝申し上げます。

四年半の間、自分自身何をやつてきたのかわからず、只、皆様方に引っ張られて勤めてきた感じでした。

二〇二〇東京オリンピック開催、世界から選手が訪れ成功裡に終わり、コロナ禍も落ち着くかと思つたら、今度はオミクロン株の市中感染と心休まる暇もないこの頃、急遽、副会長を拝命、戸惑つてゐるところです。今後は、理事会・地域班共に連携しながら、公益法人として地域に信頼されるよう責務を果たしたいと思つております。どうかご理解とご協力をお願いを申し上げます。

会長 辞任挨拶



前会長
鳴海 義衛

これからも、今まで通り市民のセンターに対する期待は変わりません。今まで以上に市民に奉仕する気持ちを強く持つて頑張つていただきたいと思います。

会長は辞任しても、これからも夫婦で会員として、センターの発展に微力ですがお役に立てればと思つています。センターの益々のご発展を祈念して辞任の挨拶とします。

今年の干支は...「寅」

会員紹介「年男・年女」

寅年の会員は 三十六名
男 三十名 女 六名

八十四歳 六名
七十二歳 三十名

六十歳会員は、おりません。

年男、年女の皆さんにお伺いしました。

会長としての四年半、役員を始め職員の皆様方には大変お世話になりました。

①趣味や特技を教えてください。

②新年の目標、抱負は何ですか。

③最近うれしかったことは?



十三班
佐藤恭子さん

赤館町

①たっぷりある時間で読書。一週間に二冊。

②年々体力の衰えを感じるのでウオーキングを始めたい。

③昨年は金婚式の年だつたが、コロナ禍のため集まることもできずに行こうと話している。



二十三班
畠山 諭さん

比内町大葛

①家庭菜園、いろいろなものを栽培してみたいと思っている。

②健康に気をつけて、旅行や山登りをしたいと思っています。

③孫の成長が日に日に見えて、癒され自分の頑張る力になつてい



十九班
浅利秀悦さん

早口字板子石



経理担当
相馬綾子さん

新採用職員紹介

十二月一日からお世話になつてあります。これまで社会福祉法人や学校法人の経理を経験していますが、シルバー人材センターという公益社団法人は勝手が違い戸惑うこともあります。いろいろご指導いただきながら早くお役に立てるよう努めたいと思いますのでよろしくお願ひします。

①磯釣り、庭木管理 わら細工(庭木の雪吊り、頂上飾り作り)
梅干し、カブラ寿司作り

②友人から譲り受けたミツバチの巣箱に日本ミツバチを呼び込み、蜂蜜を採取すること。

③庭木いじりを通して遠方にも友だちができたこと。ラインで楽しんでいます。

